

## 新年礼拝(2023年1月1日)礼拝式次第

讚美歌 51番【主はわがのぞみ】1～3節

み名による祝福

司) 父と子と聖霊のみ名によって。

会) アーメン

罪の告白

司) 父なる全能の神よ。

全員) 私たちは生まれながら罪深く、けがれに満ち、思いとことばと行いとによって、多くの罪を犯しました。私たちはみ前に罪をざんげし、父なる神の限りないあわれみにより頼みます。

司) あわれみ深い神よ。

全員) み子イエス・キリストのゆえに、すべての罪をゆるしてください。聖霊によって、主と主のみ旨についてのまことの知識を与え、また主のみことばへの従順な心を私たちに与えてください。

ゆるしの言葉

司) 天の父、全能の神は、私たちを憐み、私たちのためにその独り子を死に渡し、これによって、すべての罪をゆるしてくださいました。

また、み名を信じるものには、神の子となる資格を与え、聖霊を注いでくださいます。信じて洗礼を受ける者は救われます。主よ、私たちすべての者に、この恵みをお与えください。

全員) アーメン

詩編交読 128編

司) いかに幸いなことか。主を畏れ、主の道に歩む人よ。

会) あなたの手が労して得たものはすべてあなたの食べ物となる。

司) あなたはいかに幸いなことか。いかに恵まれていることか。

会) 妻は家の奥にいて、豊かな房をつけるぶどうの木。食卓を囲む子らは、オリーブの若木。

司) 見よ、主を畏れる人はこのように祝福される。

会) シオンから主があなたを祝福してくださるように。

司) 命のある限りエルサレムの繁栄を見、

会) 多くの子や孫を見るように。イスラエルに平和。アーメン

信仰の告白 使徒信条

天地の造り主、全能の父である神を、私は信じます。そのひとり子、私たちの主イエス・キリストを私は信じます。主は聖霊によってやどり、おとめマリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちから復活し、天にのぼられました。そして全能の父である神の右に座し、そこから来て、生きている人と死んだ人とをさばかれます。聖霊を私は信じます。また聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

聖書朗読 マタイによる福音書2章1～12節

イエスは、ヘロデ王の時代にユダヤのベツレヘムでお生まれになった。そのとき、占星術の学者たちが東の方からエルサレムに来て、言った。「ユダヤ人の王としてお生まれになった方は、どこにおられますか。わたしたちは東方でその方の星を見たので、拝みに来たのです。」これを聞いて、ヘロデ王は不安を抱いた。エルサレムの人々も皆、同様であった。王は民の祭司長たちや律法学者たちを皆集めて、メシアはどこに生まれることになっているのかと問いただした。彼らは言った。「ユダヤのベツレヘムです。預言者がこう書いています。『ユダの地、ベツレヘムよ、お前はユダの指導者たちの中で決していちばん小さいものではない。お前から指導者が現れ、わたしの民イスラエルの牧者となるからである。』」そこで、ヘロデは占星術の学者たちをひそかに呼び寄せ、星の現れた時期を確かめた。そして、「行って、その子のことを詳しく調べ、見つかったら知らせてくれ。わたしも行って拝もう」と言ってベツレヘムへ送り出した。彼らが王の言葉

を聞いて出かけると、東方で見た星が先立って進み、ついに幼子のいる場所の上に止まった。学者たちはその星を見て喜びにあふれた。家に入ってみると、幼子は母マリアと共におられた。彼らはひれ伏して幼子を拝み、宝の箱を開けて、黄金、乳香、没薬を贈り物として捧げた。ところが、「ヘロデのところへ帰るな」と夢でお告げがあったので、別の道を通って自分たちの国へ帰って行った。

説教(代読) 「救いの未来を語る(マタイ2:1~12)」

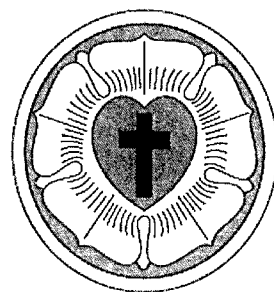
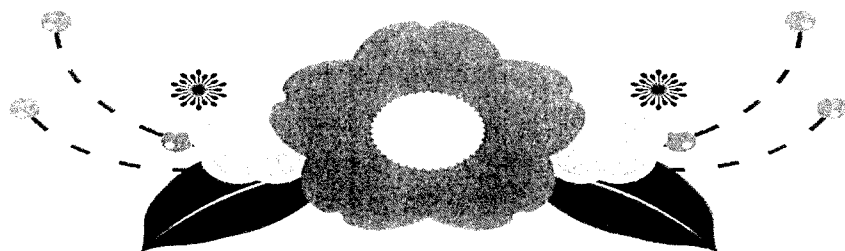
### 主の祈り

天にましますわれらの父よ、願わくはみ名をあげさせたまえ。み国を来らせたまえ。み心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。われらの日ごとの糧を今日も与えたまえ。われらに罪を犯すものを、われらがゆるすごとく、われらの罪をもゆるしたまえ。われらを試みに会わず、悪より救い出したまえ。国と力と栄とは、限りなくなんじのものなればなり。アーメン

讃美歌 51番【主はわがのぞみ】4~5節

明けまして

おめでとうございます



飯能ルーテル教会

教職 イ ゾンウ

〒357-0033 埼玉県飯能市八幡町20-9

<https://kirakira2020.jp/>

電話/Fax 042-972-5774

新年礼拝

2023年1月1日(日)

